

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。  
 詳細レポート全体につきましては[弊社ウェブサイト](#)をご覧ください。

2021年5月14日、株式会社E ストアーは、2021年3月期通期決算を発表した。

四半期業績推移 (累計) (百万円)	19年3月期				20年3月期				21年3月期				21年3月期 (進捗率) 通期会予	
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	101.6%	10,340
売上高	1,207	2,389	3,707	4,932	1,168	2,365	3,622	4,853	2,444	4,990	7,767	10,505		
前相比	-1.0%	-	-	-	-	-1.0%	-2.3%	-1.6%	109.3%	111.0%	114.4%	116.5%		113.1%
売上総利益	365	731	1,116	1,490	372	740	1,139	1,504	566	1,164	1,853	2,613		
前相比	3.8%	-	-	-	-	1.3%	2.1%	0.9%	51.9%	57.3%	62.7%	73.7%		
売上総利益率	30.3%	30.6%	30.1%	30.2%	31.9%	31.3%	31.4%	31.0%	23.1%	23.3%	23.9%	24.9%		
販管費	221	453	722	974	258	507	760	1,026	368	788	1,195	1,706		
前相比	-9.4%	-	-	-	-	12.1%	5.3%	5.3%	42.4%	55.3%	57.2%	66.2%		
売上高販管費比率	18.3%	18.9%	19.5%	19.8%	22.1%	21.4%	21.0%	21.1%	15.1%	15.8%	15.4%	16.2%		
営業利益	144	278	393	516	114	233	378	478	197	376	657	907	110.6%	820
前相比	33.5%	-	-	-	-	-16.3%	-3.8%	-7.3%	73.4%	61.6%	73.9%	89.7%		71.5%
営業利益率	12.0%	11.6%	10.6%	10.5%	9.7%	9.8%	10.4%	9.9%	8.1%	7.5%	8.5%	8.6%		7.9%
経常利益	144	366	466	583	135	295	448	527	242	550	924	1,074	107.4%	1,000
前相比	35.1%	-	-	-	-	-19.3%	-3.9%	-9.6%	79.2%	86.4%	106.2%	104.0%		89.9%
経常利益率	11.9%	15.3%	12.6%	11.8%	11.6%	12.5%	12.4%	10.9%	9.9%	11.0%	11.9%	10.2%		9.7%
四半期純利益	98	263	332	410	95	218	321	368	92	316	580	483	78.5%	615
前相比	36.0%	-	-	-	-	-17.3%	-3.3%	-10.3%	-2.9%	45.2%	80.6%	31.3%		67.2%
四半期純利益率	8.1%	11.0%	9.0%	8.3%	8.1%	9.2%	8.9%	7.6%	3.8%	6.3%	7.5%	4.6%		5.9%

  

四半期業績推移 (百万円)	19年3月期				20年3月期				21年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	1,207	1,183	1,318	1,226	1,168	1,198	1,257	1,231	2,444	2,546	2,777	2,738
前相比	-1.0%	-	-	-	-	1.3%	-4.6%	0.4%	109.3%	112.6%	120.9%	122.5%
売上総利益	365	366	385	375	372	368	399	366	566	598	689	760
前相比	3.8%	-	-	-	-	0.6%	3.6%	-2.4%	51.9%	62.7%	72.9%	107.8%
売上総利益率	30.3%	30.9%	29.2%	30.6%	31.9%	30.7%	31.7%	29.7%	23.1%	23.5%	24.8%	27.8%
販管費	221	232	270	252	258	249	253	266	368	420	408	511
前相比	-9.4%	-	-	-	-	7.2%	-6.1%	5.5%	42.4%	68.6%	61.0%	92.1%
売上高販管費比率	18.3%	19.6%	20.5%	20.6%	22.1%	20.8%	20.1%	21.6%	15.1%	16.5%	14.7%	18.7%
営業利益	144	134	115	123	114	119	145	100	197	179	281	249
前相比	33.5%	-	-	-	-	-11.0%	26.3%	-18.5%	73.4%	50.4%	93.5%	149.4%
営業利益率	12.0%	11.3%	8.7%	10.0%	9.7%	9.9%	11.6%	8.1%	8.1%	7.0%	10.1%	9.1%
経常利益	144	222	101	116	135	160	153	78	242	307	374	150
前相比	35.1%	-	-	-	-	-28.1%	52.5%	-32.6%	79.2%	92.5%	144.3%	91.1%
経常利益率	11.9%	18.8%	7.6%	9.5%	11.6%	13.3%	12.2%	6.4%	9.9%	12.1%	13.5%	5.5%
四半期純利益	98	165	69	78	95	123	104	47	92	224	264	-98
前相比	36.0%	-	-	-	-	-25.5%	49.8%	-40.0%	-2.9%	82.2%	155.1%	-
四半期純利益率	8.1%	14.0%	5.2%	6.3%	8.1%	10.3%	8.2%	3.8%	3.8%	8.8%	9.5%	-

出所：会社データよりSR社作成

\*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

\*2019年3月期1Qは非連結

## 2021年3月期通期決算実績（2021年5月14日発表）

### 概要

- ▷ 売上高：10,505百万円（前年同期比116.5%増、通期会社修正予想の達成率101.6%：会社予想は2021年2月12日時点）
- ▷ 営業利益：907百万円（同89.7%増、同達成率110.6%）
- ▷ 経常利益：1,074百万円（同104.0%増、同達成率107.4%）
- ▷ 親会社株主に帰属する当期純利益：483百万円（同31.3%増、同達成率78.5%）

売上高については、2021年3月期より、前年度にM&Aで株式会社コマースニジュウイチ（C21社）と株式会社ウェブクルーエージェンシー（WCA社）を連結子会社化したことが増収の主因となった。

また、コロナ禍により、企業のDX化が従前以上の速度で進展したことや、巣ごもり消費（一過性の特需）が、Eコマースを事業領域とする同社グループの収益拡大の追い風になった。ただし、一部には、コロナ禍や東京五輪延期の影響による顧客の広告出稿意欲の減退も見られた。

営業増益（前期比429百万円増）の主な要因は、上記2社の連結化の影響（前期比40百万円の増益要因）、同社単体とC21社の増収効果（合計で前期比430百万円の増益要因）であり、投資の増加（前期比50百万円の減益要因）をカバーした。

### 収益モデル別の売上高

#### ECシステム

- ▷ 売上高：3,900百万円（前期比101.6%増）

C21社を連結子会社化したことで、同社グループが提供できるECシステムのランナップが拡充し、サービスのポートフォリオが整備された。顧客企業のネットショップにおける年商規模として、数百万円～数億円の中小規模転から、10,000百万円を超える大規模店に対し、それぞれに最適なシステムを提供できる体制となった。

ECシステムには、同社単体のクラウド型販売システム（ショップサブ：SaaS型ECシステム）とC21社のインテグレーション型専用構築の販売システム（セルサイドソリューション：PaaS型ECシステム）が対象となっている。

#### 決済サービス

- ▷ 売上高：2,368百万円（前期比38.9%増）

同社は営業戦略として年商規模の大きい顧客を重視しているため、小規模店の数が減少し、全体の顧客数は減少した。ただし、1店舗当たりの商流額（GMV）は増加傾向にあり、決済手数料は増加している。

### 参考数値

- ▷ ショップサブの商流額（GMV）：103,900百万円（前期82,300百万円から26.2%増）
- ▷ ショップサブの店舗数：8,398店（前期9,004店から6.7%減）
- ▷ ショップサブの1店舗当たり売上高：12,360,000円（前期9,150,000円から35.1%増）

## マーケティングサービス

▷ 売上高：4,207百万円（前期比246.8%増）

WCA社を子会社化したことで、前期までEストア内部で手掛けてきたマーケティングサービスとの連携および融合により、システム利用顧客に対するマーケティングサービスが強化された。当期はコロナ禍や東京五輪延期の影響で広告主の予算が縮小したものの、Eコマース向けネット広告の需要は底堅く、同サービスの収益を支えた。

### 参考：2021年3月期通期会社予想の修正について

2021年2月12日、同社は2021年3月期通期会社予想を修正した。売上高は10,340百万円に上方修正した（前回予想：9645百万円）。営業利益は820百万円（前回予想：398百万円）へ上方修正。経常利益も1,000百万円（前回予想：459百万円）へ上方修正した。親会社株主に帰属する当期純利益は615百万円（前回予想：230百万円）へ上方修正した。上方修正の理由は通期計画の進捗が堅調なためである。

2021年3月期通期会社予想は、子会社化したコマースニジュウイチとウェブクルーエージェンシーの業績が連結されたことや、コロナ禍におけるEコマースの拡大などにより、売上高は10,340百万円（前年同期比113.1%増）を見込んでいる。一方、事務所移転費用（230百万円程度）やのれん償却（130百万円程度：M&A）等の経費増が見込まれることから、営業利益は820百万円（同71.5%増）、経常利益は1,000百万円（同89.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は615百万円（同67.2%増）を予想している。配当金は、前期比3円/増配の32.00円/株を計画している（2021年3月25日に増額修正）。

## 2022年3月期通期業績会社予想（2021年5月14日発表）

連結 (百万円)	21年3月期			収益認識基準適用		
	上期実績	下期実績	通期実績	21年3月期 通期実績	22年3月期 通期会予	前年同期比 通期会予
<b>売上高</b>	<b>4,990</b>	<b>5,515</b>	<b>10,505</b>	<b>5,472</b>	<b>5,900</b>	<b>7.8%</b>
売上原価	3,826	4,066	7,892			
<b>売上総利益</b>	<b>1,164</b>	<b>1,449</b>	<b>2,613</b>			
売上総利益率	23.3%	26.3%	24.9%			
販売費及び一般管理費	788	919	1,706			
売上高販管費比率	15.8%	16.7%	16.2%			
<b>営業利益</b>	<b>376</b>	<b>531</b>	<b>907</b>	<b>906</b>	<b>1,020</b>	<b>12.6%</b>
営業利益率	7.5%	9.6%	8.6%	16.6%	17.3%	
<b>経常利益</b>	<b>550</b>	<b>524</b>	<b>1,074</b>	<b>1,073</b>	<b>1,070</b>	<b>-0.3%</b>
経常利益率	11.0%	9.5%	10.2%	19.6%	18.1%	
<b>当期純利益</b>	<b>316</b>	<b>167</b>	<b>483</b>	<b>482</b>	<b>740</b>	<b>53.5%</b>
純利益率	6.3%	3.0%	4.6%	8.8%	12.5%	

出所：会社データよりSR社作成

\*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

同社は期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用している。2022年3月期業績の会社予想は当該会計基準等を適用した金額である。なお同社は、比較可能性を確保するため、2021年3月期の実績についても収益認識基準を適用した場合の数値を開示している。上表ならびに下記の前期比は収益認識基準を適用した場合のものである。

▷ 売上高：5,900百万円（前期比7.8%増）

▷ 営業利益：1,020百万円（同12.6%増）

- ▷ 経常利益：1,070百万円（同0.3%減）
- ▷ 親会社株主に帰属する当期純利益：740百万円（同53.5%増）
- ▷ 1株当たり年間配当金：32.00円（前期32.00円）

同社は、2022年3月期の業績予想は中期経営計画通りの計画であるとしている。

同社は2022年3月期の事業環境について、Eコマース消費は堅調に推移すると見込むが、一過性の特需が出た2021年3月期のような急激な伸びは考えにくいとしている。

2022年3月期の事業計画としては、ECシステムのランナップの拡充、決済サービス機能のモジュール化による大型店への導入、マーケティングサービスのグループ内集約、インハウスエンジニアリング強化によるユーザーニーズの実装、に取り組む計画である。

#### M&Aによるインハウスエンジニアリング強化

同社は2021年5月14日、インハウスエンジニアリング強化を目的として、株式会社アーヴァイン・システムズ（非上場）を2021年7月に子会社化すると発表した。同社は、アーヴァイン・システムズ社に、従前より同社が開発業務を委託しており、今回の子会社化により、開発力を早期に強化し、引き続き開発スピードを保持でき、ECシステムと決済サービスの領域における成長を担保できるとしている。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

### ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

### 金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

### 連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.  
東京都文京区千駄木3-31-12  
HP: <https://sharedresearch.jp>  
TEL : (03)5834-8787  
Email: [info@sharedresearch.jp](mailto:info@sharedresearch.jp)